児童に見られるつまずき

　単位分数と関連付けて真分数、仮分数の意味や大きさを理解することができない

つまずき解消に向けた指導のポイント

　数直線図などを用いて、真分数や仮分数の大きさを比較したり、判断した理由をペアで説明し合ったりする活動を通して、単位分数と関連付けて真分数や仮分数の意味の理解を深めさせる。

指導事例集ｐ．２４

１　学年・単元名　　第４学年　分数（数と計算領域）

２　単元目標

　　分数についての理解を深めるとともに、同分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、それらを用いることができるようにする。

３　単元の内容

**・１より大きい分数の表し方**

　　・分数のたし算とひき算

　　・等しい分数

４　本時の目標（①教科のねらい　②学び合い）

①真分数、仮分数の用語を知り、その意味を理解する。

　　②ペアで自分の考えを伝え合うことができる。

５　本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階  配時 | 学習活動 | 手立て（・）と評価の視点（☆、★）  **つまずきに対する手立て（◆）** |
| 見通す（５分） | １　本時の課題をとらえ、解決の見通しを持つ。  ・「数直線が使えそう。」  ・「分母と分子を比べたら分かりそう。」 | ・問題文を全員に読ませ、課題を把握させる。  ・黒板に分数カードを貼りながら数字の確認をさ  せる。  **◆前時に学習した「□等分した□つ分」という言葉を振り返り、見通しを持たせる。** |
| 取り組む・学び合う（２５分） | 分数を、１より小さい分数、１に等しい分数、１より大きい分数に分けよう  ２　自力解決をする。  ・数直線を使って考える。  ・相手に説明ができるよう準備をする。  参考：板書  ３　ペアで説明し合う。  ４　クラスで交流する。  ・分数カードを移動させて答えを共有  する。  ・１より小さい分数、１に等しい分数、１より大きい分数分ける。 | ・数直線上に分数を書きこませ、どれくらいの量なのかをつかませる。  **◆「□等分した□つ分」に「なので１より～です」と付け加えさせることで、覚えやすい説明形式とする。**  ☆数直線を使って分数を表すことができているか。  ・相手に説明することで、分数の意味理解を確かなものにする。  ・意見を交流することで、自信をもって発言できるようにする。  ★相手に説明することで、理解を深めることができているか。  ・ノートに１より小さい分数、１に等しい分数、１より大きい分数分けて書かせることで、視覚的に確認させる。  ・「分子と分母を比べて、なにか気づくことはあるかな。」  ・分子＜分母、分子＝分母、分子＞分母という定義で分類できることに気づかせる。 |
| まとめる（１０分） | ５　真分数、仮分数という言葉を知り、適用問題で確かめる。  ・スクランブルで説明し合う。  参考：ノート、授業の様子  ・「は６等分した１つ分なので１より小さい。なので真分数です。」 | ・真分数、仮分数の定義をノートにまとめさせる。  ・スクランブルで交流させ、理解の定着を図る。  **◆説明形式に「～なので真分数です。」を付け加えさせ、新しい言葉に慣れさせる。**  ☆真分数と仮分数を分類でき、その理由を相手に説明できているか。 |
| 振り返る（５分） | ６　学習の振り返りをする。  参考：はげみカード | ・「分かったこと」「新しく覚えた言葉」を振り返り、はげみカードに書くようにする。 |